

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう

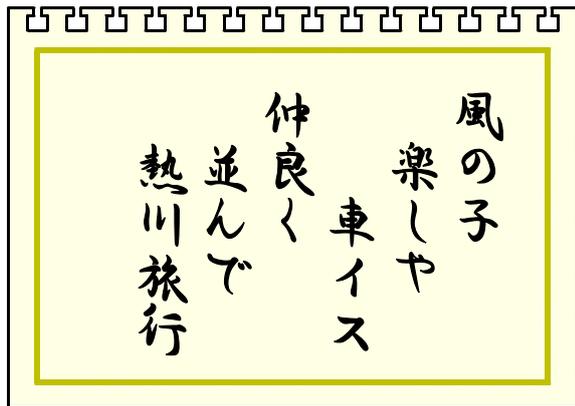


目次

- ☆旅行感想……………2、3
- ☆高浜祭り、実踏報告……………4
- ☆チャリティー、港養護バザー……………5
- ☆暑気払い……………6
- ☆ポリシヨイ、野球感想……………7
- ☆サッカー、自主活動……………8
- ☆夏期営業売上報告……………9
- ☆学習会……………10、11
- ☆実習所、夕会……………12
- ☆小野塚さん連載……………13
- ☆太田稔さん連載……………14
- ☆びっくりスケッチBOOK、
和栗連載……………15
- ☆虫めがね……………16
- ☆トピックス、寄付、スケジュール…17
- ☆賛助会募集……………18
- ☆お知らせ、定例総会訂正……………19
- ☆編集後記……………20

2007年
8・9
合併号





やっと梅雨があけてほんとに毎日暑い日がつづいておりますが、みなさん元気ですか？水分をこまめに取って、熱中症と日射病にならないように注意しましょう。

天海 隆一



9月1日と2日、風の子会の恒例の行事の一泊旅行が行われました。今年の目的地は東伊豆の熱川でした。初日は肌寒い曇天でしたが、2日目は日も差して暖かく、よい旅行日和でした。初日に訪れた洋蘭パークでは様々な植物を鑑賞でき、2日目のシャボテン公園では鳥やカンガルー、カピパラや羊など多くの動物たちと触れ合えるような距離まで近づけて楽しかったです。今回は行きも帰りも渋滞に巻き込まれずにスムーズに着くことができ、さほどトラブルもなく無事に済んだことはとてもよかったです。職員やボランティアの皆さん、どうもありがとうございました。来年もまた楽しい旅行になることを心より願っています。

小野塚 航

1泊2日で旅行に参加させていただきました。朝、集合場所に行ってみると、みなさんのテンションの高さにビックリしました。1日目の洋蘭パークでは小さなパイナップルを見てはしゃいだり、別の意味で盛り上がったスタンプラリー、夜には宴会もあり、とても濃い1日目でした。

2日目では、前日あんなにお酒を飲んでたのに潰れた人もいなく、シャボテン公園でたくさんの動物を見ました。カンガルーやサル、オウムなど、フェンスもなかったので間近で見ることができました。

とても楽しい旅行をありがとうございました。

今村 景





旅行を振り返ると、本当にあつという間でした。一日目は、洋らんパークが印象にあります。班行動でトロピカリウムを見学しているときは、メンバーの方も、草花を見るのを楽しんだり、写真を撮ったりで、話しながらのんびりとまわりました。そんな落ち着いた雰囲気の中を楽しみました。旅館での夕食は海の幸が多く、とてもおいしく、一緒に食事したメンバーの方も、たくさん食べていたので、さらにおいしくいただけました。

二日目のシャボテン公園では、まさか動物がいるとは思っていなかったもので、驚いたのと、たくさんの珍しい動物を見学できて、良い思い出となりました。また、昼食では、外の木陰で食べました。風が心地よくふいていたので、気持ちよく班の方と食事することができました。

静岡へは初めて行きましたが、楽しいところがたくさんありました。一人旅にもいいと思いましたが、風の子のメンバーの方たちと行ったから、よりよい旅行になったのだと思います。

磯田 祐光



風の子の旅行は、今まで私がしてきた旅行とはちょっと違う新発見がいっぱいあった旅行でした。車いすの方との旅行は初めてだったので、パーキングで車いす専用トイレの少なさに気づいた事、観光地で段差が多くて車いすでは見ることができなかった所があった事、みんなが協力し、ゆずり合うすばらしさを学んだ事など、今までわからなかったことがこの旅行で気づくことができました。そして、普段の実習とは違って二日間みんなと一緒にすごし、色々な所へ行けて、本当に楽しかったです。ありがとうございます。

五月女 真由香



宴会の食事がおいしかった。お酒もちょっと飲みました。温泉も気持ちよかったです。風の子の旅行は楽しいので、また来年も参加したいです。いい所を探してください。

飯尾 直美



高浜まつり

八月二十六日(日)の午前十一時～午後二時まで、高浜公園で高浜まつりが行われました。風の子の担当は、飲み物(缶ビール、ジュース)・ポップコーン・焼きそば・スイカを担当しました。メンバーとボランティアさんたちは、三つの班に分かれて店番を行いました。そして毎年恒例となっている、コーラーとビールの早飲みを、メンバーの数名とボランティアさん数名が参加しました。近所の子供達が、空き缶を使って東京タワーゲームを行われました。皆さん、楽しめていたと思うのですが、日中に夏まつりが行われていたので、日差しが照っていて暑かったです。皆さんが、熱中症にならなくてよかったと思いました。

田中 聡



実踏報告

7月8日、旅行の下見へ行きました。観光地の選択及び各所のバリアフリーチェック、道中でのトイレ休憩の場所確認、宿泊地の予約確認そして部屋や温泉などのチェックを日帰りの短期間で集中的に行いました。僕は行事委員として初めて下見に参加したのですが、委員や職員は毎年このように事前準備を必死にしているということを改めて知り、大変さを痛感しました。僕にどれほどの役割が担えるかはわかりませんが、これからもできる限り一助となっていきたいです。



小野塚 航

チャリティー寄付のお礼



七月二十九日(月)の午前十時に、港区議委員二名が風の子にお越しになり、前日(二十八日)行われた、チャリティーコンサート収益金を持ってきて下さいました。その後は、メンバーの皆と楽しく歓談をしたり、風の子オリジナル商品をいくつか買っていただきました。ありがとうございました。実際にお会いしたら、お人柄もよく綺麗な方だと思いました。いただいたお金は、大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました

田中 聡

学校バザーの報告

学校バザーは普段のバザーとは違った雰囲気楽しかった。来年も呼んで頂きたい。生徒さんも頑張っていました。お客さんも生徒の保護者や関係者が多く楽しい、そして有意義な一日を過ごさせて頂きありがとうございました。

真部 千代子

港養護学校のおまつりに風の子会を代表して田中聡さん、真部さん、松本、職員岡本さんに、仲さん、諏訪さん、佐藤重男さん、田中母、松本母の計九人で参加してきました。校庭に用意された机の上に風の子の商品を並べて店番しました。とても楽しかったです。港養護の皆さま有り難うございました。

松本 恵司



みんな飲むぞ～



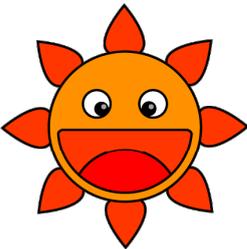
僕は今回の暑気払い担当の一員になりました。事前準備段階から色々ありました。ボランティアさんをあまり誘えなかったり等。コーナーの内クイズ（常識問題・なぞなぞ）やイントロクイズは僕がメイン担当になり、インターネット上やゲーム等から抜粋しました。

やはり（？）クイズ系統は皆楽しんでいましたが、イントロクイズは音が聞き取りづらいなどの失敗点もありました。

全体的には、時間が余ったり押すことがあったり、各々のコーナーで色々ともたついたりする等の失敗点が多々ありました。

今後担当になる際には、これらの失敗・反省点をふまえ改善していきたいと思います。

田村 亮彦



暑い日でも「暑気払い」という言葉に、適切な日でした。年に数えるほどしか出席しない私は、皆さんと会えてとても嬉しかったです。そして、とても楽しかったです。でも、本当に暑かった一日でした。

吉田 久代



当たいは誰かな～



ポリショイサーカスを観て



善意銀行の御招待で千駄ヶ谷体育館で行われている、ポリショイサーカスを見に行きました。会場に入ると舞台前では三匹の白い犬と、三人の赤い衣装を着た美女とブルーのシャツを着た熊がいて、撮影を希望する人と記念写真を撮っていました。動物が好きな私に驚いたのは猫の曲芸、人の云うことを聞かない利己主義な猫を、どうやって芸を仕込んだのかと感心させられました。犬も熊もそれぞれ芸をして可愛かったのですが、猫派の私は何と云っても虎が大好き、調教師の指示を聞かずに勝手な動きをする虎もいました。私は悠然と構え落ち着き払った大きな虎に好感が持てました。面白かったのは二人の道化師が会場から連れてきた男女のペアに見えない縄で縄跳びをさせたこと、縄の中央から入り跳びはじめた女性を「それでは駄目だ」と縄を持つ人の横に斜めに立たせ「こうやって縄の動きを見ながら縄の輪の中に」と、ペンギンのような格好をして首を上下に振るので、会場の笑いを誘っていました。私が残念だったのは旦那が会場に居なかったこと、舞台上立つロシアの女性の綺麗なことと云ったら、本当に旦那に見せたいと思いました。ポリショイはとても楽しかったです。有り難うございました。

太田 圭子



プロ野球観戦！



この度は、巨人戦にご招待ありがとうございました。いつもテレビでしか観たことがないので、生で観戦できて楽しかったです。それに、巨人が勝ってとてもうれしかったです。また招待して下さい。

永澤 心一

8月23日、東京ドームの「巨人対中日」戦を見に行きました。僕たちの席は、一塁側のライトよりのスタンドだったので僕の大好きな「高橋由伸」選手の顔がよく見られることが出来、とても嬉しかったです。しかもこの日の彼の活躍は、5打数3安打本塁打2本という大活躍。しかもいい当たりを扉に体をぶつけながら取るという大ファインプレーに、僕はもう大満足。とてもいいひとときを過ごさせていただき、本当に有り難うございました。心から御礼申し上げます。

太田 稔



サッカー観戦の招待を受け、風の子からメンバー二人が国立競技場に行きました。ヴェルディの高木選手が年間で契約している座席でピッチのすぐ近くです。選手の表情が間近で観ることが出来、臨場感が味わえました。普段テレビでしか観ることがないため、とても新鮮な気分でした。是非、またサッカー観戦に出かけたいと思います。

サッカー観戦!



自主活動報告

品川水族館が夏休みで込んでいただろうと、同じ品川でもプリンスホテルの方の水族館へ行ってきました。イルカショーの会場はすり鉢型の円形で、前から三列目ぐらいの人まではみんな黄色のカップを着せられていました。次に見たのがアシカの曲芸イルカと違い、やる事が高度なもので面白かったです。水槽の中を優雅に泳ぐエイ、そして何故か仁王立ちの大きなカニなどが印象的でした。

太田 圭子

去る八月十一日、品川のパシフィックホテルに、自主活動として行って来ました。ホテルの催し物会場では、イルカのショーとアシカのショーが開かれていました。イルカもアシカも、利口だとは聞いていましたが、認識不足もはなはだしいと僕は気づきました。イルカが観客に挨拶したり、アシカが簡単な算数の問題を解いたりしている姿は本当に僕の胸を熱くしてくれました。本当に今年の自主活動は良かったと思います。

最後にこの自主活動に参加して下さったボランティアさんありがとうございました。

太田 稔



夏期商品
（Tシャツ・タオル）
売り上げ報告

売上金額
 ……三十七万三千八百八十五円
 売上総数
 ……二百九十八品

左記に載せているのは、
 売上数ベスト5です。
 （風の子オリジナル
 +Tシャツ・タオル）

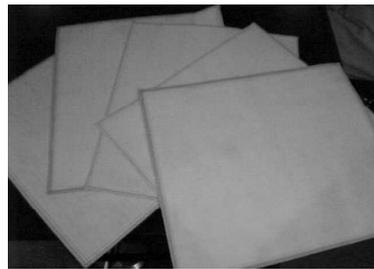
一位

トトロ…四十品
 トトロ・ミニタオルセット



二位

きょうされんふきん（五枚組）
 ……二十二品



三位

……十九品
 ほうじ茶

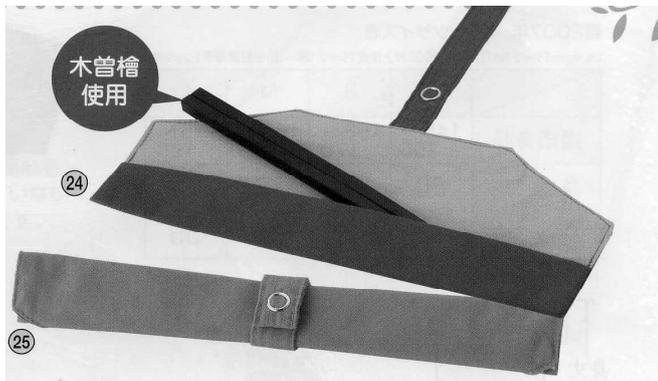


アクアモック専用スポンジ



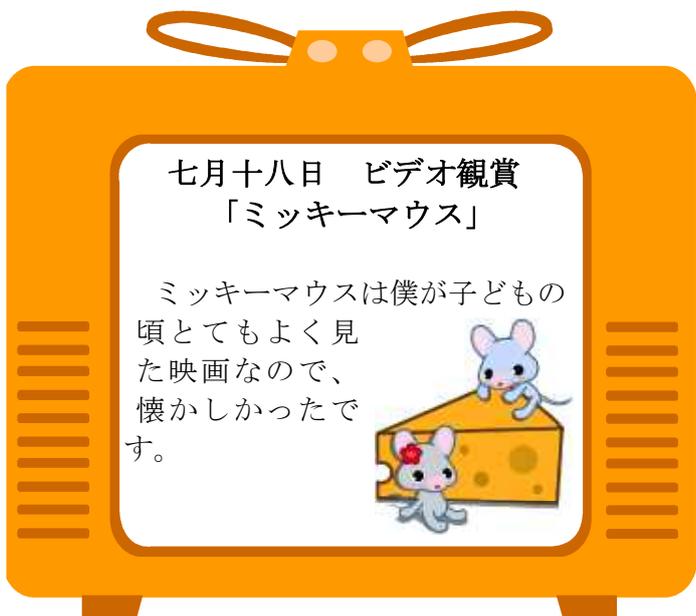
五位

……十七品
 箬わたし アースオレンジ



皆様お買い上げ頂き
 有り難うございました！





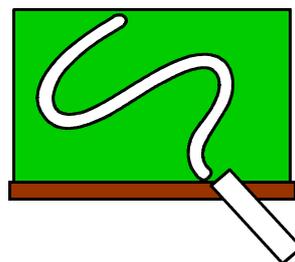
学習会 報告



七月四日 歌と踊りの練習
今年の歌と踊りの集いは、坂本九の「見上げてごらん夜の星を」です。今年も練習も本番も、とてもうまく歌えたいへんできました。



七月十一日
前半予定決め、後半、職員の岡本君が、前に勤めていたスーパールの裏話をしてくれました。とても面白かったのは商品をいかに新しく見せるかという話でした。





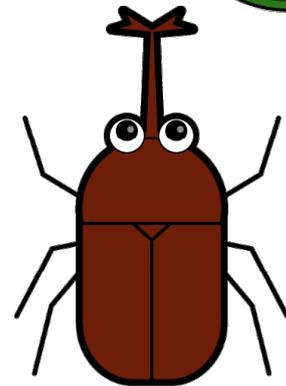
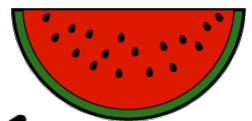
八月八日 クイズ大会

僕も問題を作って司会を手伝いました。問題作りというのは、易しいと思っていたのに難しくて驚きました。



八月一日 ビデオ観賞

予定を変更して以前「ぶらり途中下車の旅」で特集された「都電荒川線」のビデオを見ました。



夏休み！！

八月二十二日、予定決め

今後の学習会の予定決めをしました。



八月二十九日 前半・伊豆について 後半・実習生との交流会

前半は風の子会の一泊旅行先である伊豆へ行く前に、伊豆のことを少しでも知っておこうと皆で話し合いました。

後半は明治学院大学の実習生との交流会が行われました。みんな若さがあってとてもさわやかで良かったと思います。



担当
・
・
太田
稔



港南実習所報告

今年もまた明治学院大学から三人の実習生が風の子にきました。夏のボラ体験で来る子達はわずか三日間位なので、慣れてきたなと思うともうお別れでしたが、実習は大学の単位課目なので十日間は居てくれるらしいし、その間に行われる風の子の旅行にも参加してくれると云うので嬉しくなりました。三人はともに二十歳、さすがに福祉を学ぶ子達だけあって何事にも積極的で、送迎車の中でも気を使ってくれたし、私が一人で居たら側にしやがみ込んで、話しかけてくれたりしたので、本当にびっくりしました。水曜学習会では自分たちの学校での事とか、風の子のメンバーの特徴をクイズにしてくれて、みんなで和氣あいあい、とても楽しい一日でした。また区民祭りとかヒューマンプラザ祭りにも来て下さいね。有り難うございました。

太田 圭子

実習所報告

高浜実習所報告

箸を入れる仕事や、しおり人形を入れる仕事・小人形の仕事をやりました。
明学から実習生さんが三人来て、一緒に和紙すきや牛乳パックちぎりをやりました。

ミスター吉本

夕会便り

【7月21日】

旅行のしおりのキャッチコピーをみんなで決めました。「風の子楽しや車イス 仲良く並んで熱川旅行」に決定しました。そして宿泊先の部屋の説明、参加費の確認、初日の昼食をどうするかなどを実行委員が提示しました。



【7月14日】

8月末に行われる高浜祭りの説明及びメンバーの出欠確認。9月の旅行のメンバー出欠確認。そして8月の恒例の暑気払いをするかどうかの確認、日程決め、担当者決めなどをみんなで話し合いました。



わたるのドミトリーライフ

【ドミトリーとは英語の dormitory つまり寮という意味】

第2話 大切な人と巡り会うということ

きっかけが何だったのかは、今ではもう定かではない。けれども僕にとって彼は欠かせない存在となっている。学生時代を通じて一番頼りにした先輩であり、悩み事を打ち明けたり夜通し遊びまくったり、時には厳しく叱ってもらった。高校までは先輩後輩という付き合いがなかったので、僕にとっての初めての先輩であり、ある意味では兄のような存在となっている。

エピソードを挙げればきりが無い。大磯までドライブに行ったはずが、気がつけば東名が名神になり、神戸に辿り着くといつてもなく激しいドライブをしたこともある。夜の六甲を上り、展望台から眺めた神戸の夜景の素晴らしさは、僕は一生忘れることはないだろう。同時に、80キロしか出ない軽のワゴン車で延々と高速を走り続けたしんどさも忘れることはないだろう。

「先輩ハラ減った。どっか連れてって」誰かが言うと、先輩は二つ返事で車を出してくれる。寮の近くにはコンビニもファミレスもあるのに彼はそこには目もくれず車を進める。気がつくやうに高速に乗っていて海老名サービスエリアに入る。軽く夜食を食べただけなのに、彼に頼むと必ずそんな結果になってしまう。けれどそれがわかっているが僕らも彼を頼ってしまう。彼には僕らを惹きつける何かがある。

恋愛の相談や人生について、友人関係での悩み事などに彼は真剣に耳を傾けてくれた。そして僕にとっての明確な答えを彼はいつも指し示してくれた。彼の言葉は僕をいつも励まし、前に押し出してくれた。彼の支えがなかったら、僕は何度か大きく挫けていたであろう。

卒業して何年か経つと、彼は神戸に帰ってしまった。けれどその後も彼との付き合いは続いている。時には僕が神戸に行き、時には彼が東京へ来る。会うと必ず飲むことになる。学生時代を懐かしみ、近況を語り合い、将来を希望する（お互いもうそんな歳ではないのだが）。彼と会って色んな話をすると、僕もまだまだもう少し頑張れるんじゃないかと思えてくる。

人が生きていく上で大切なものがいくつもある。自分を前に押し出してくれる人と巡り会えることは、とても大切だ。僕にとって彼は間違いなくそういう人だ。これからもきっと、ずっと、彼との関係は続いていくだろう。

～ 第3話へ続く ～



母の思い出

第三回

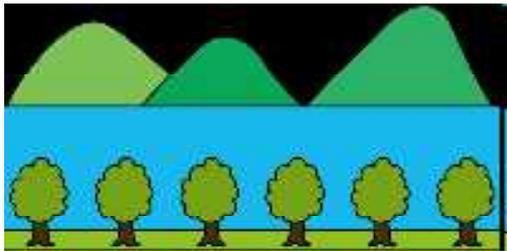
太田 稔

話を元に戻そう。父はその後戦地に向かう船に乗り込んだ。行き先は東南アジアのフィリピン、ところが船が五島列島付近に差し掛かった時、敵機が爆弾を投下させて来たのだ。その時の乗組員百三十人。その時の死亡者は百人、生き残ったのはわずか三十人。その中に何と父が入っていたのだ。どうして助かったかと言えば父は馬術と水泳が得意な為、船から投げ出されたが、五島列島の海を一晚中泳ぎ続け、明け方日本の救助船に救助されたそう。父は早速母に電話をしてその時の模様を詳しく話したそうである。そして電話を切る時に「明日また戦地に立つ。今度も絶対に帰ってくるからね。そうしたら休みが取れる。稔とも会える」母は言った。「貴方喜んでちょうだい、二人目ができるのよ」父は喜んだ。だがその後が良くなかった。母が後で話したのだが、父は短い人生において最大の失言をしてしまったのである。「おまえ、生まれてくる子が女の子だったら名前を美子と付けてくれないかなあ」母は父に怒りながら聞いた。「貴方、生まれる前から名前を決めるなんて事はあまりしないものよ。もしかして貴方の前の恋人の名前じゃないの？」父は慌てて「そんなことは絶対にない。訳は帰ってから話すから」と言つて父は電話を切ってしまった。それが父からの最後の電話だったのである。

父が戦死したという知らせが入ったのは戦友が電話で「豊治君は（父の名前）お国の為に亡くなりました」母は聞き返す。「いったいどこで亡くなったのですか」「フィリピンに行く途中五島列島付近で船が爆破され、その時にご主人は海に投げ出されたのです」母は受話器にすがって「主人は泳ぎが出来ます。先日も一晚中泳いで助かったのです。今度も海に投げ出されたくらいで死ぬはずがありません」泣きながら叫ぶように言う母に戦友は返す言葉もなく電話を切った。母はこの後三日三晩泣き続けたという。

一週間後母は戦友に会い、父の色々なことを聞いたがまず肝心なことを聞く。「夫は本当に戦死したのでしょいか」戦友は沈痛な面もちで答える。「残念ですが、一回目と同じ状況でした。しかし二回目は助かった人が多いんです。それなのにご主人が救助名簿に記載されていないんです。」母はその時思った。「もう、主人は死んだのだ。これからは、自分がこの子たちを一人で育てていかなければならない、私にそんな事が出来るのだろうか。しかも口うるさいわからずやの姑がいるところで」母の悪い予感は見事に的中した。

次回に続く

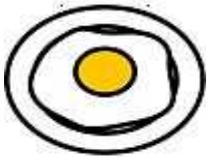


びっくりスケッチ BOOK



家族4人で、山中湖と河口湖までドライブに行きました。湖にいつぱい日の光があたってきれいだった。昼食はレストランでドリアを食べました。すごくおいしかったです。食事のあとみんなで、湖の周りを散策しました。そして、お兄ちゃんと久々に一緒にいれた事が嬉しかったです。

右田 摩子



第46回（シベリヤ出兵、秘話）

瀬藤大佐と原吉少佐は、列車に戻ると、直ちに全将兵を第三客車に集合を命じた。瀬藤大佐は、今回の金塊極秘輸送作戦に對して、我が部隊全員に、総理大臣、並びに、参謀総長よりの、劳いの言葉が読み上げられた。その後、瀬藤大佐が、大日本帝國政府命令として、内閣総理大臣よりの書簡を、沈痛な面もちで全員に読み伝えた。書簡の政府命令の内容とは、ロシア皇帝ニコライ二世一族郎党ごとく惨殺され、最後まで抵抗した宮廷護衛隊は、共産革命軍の手によって全滅してしまった。これによって我々が、遠い道のりを決死の想いで金の延べ棒を運んできた意味が、残念ながら無くなってしまったのである。部下達に、瀬藤大佐は、改めて、政府の機密命令を、伝えた。

栗 あきら

次回に続く、





虫めがね

今回もテーマは『変わった夢の話』。担当メンバーは天海さん、太田圭子さん、三木さんです。さて今回はどんな夢の話と聞かせてくれるでしょう。

） ・ ） ・ ）

同じような夢を何回も見ることがある。それは子供の頃に体験した台風が原因なのかも知れない。深川育ちの私は何回か大水を経験した事がある。水が出た起きると云う父の声に驚いて目を覚まし玄関を見ると、水がどくどくと家の中に入ってきたのだ。それがトラウマになって大水が我が家を襲い、何故か一人だけ家ごと流されているとゆうとても恐い夢なのだ。その時の気持ちはとても言い表すことは出来ないよおー。



太田 圭子

最近はやつと見なくなりましたが、僕は昔からずっと同じ夢ばかり見ていたことがあります。それは、エレベーターに僕が乗っていて、停電になったと同時に上から下までいっせいに落ちたという夢です。もう、その夢の恐さといったらありませんでした。どうやっても開かないし、エレベーターの中で電話も通じないし、本当に最悪でした。どうせ閉じこめられるなら、若い女性と二人きりになって、僕が助ける夢とか、僕が普段は借りの姿で正体は隠してはいるけど、でも実際そのようになつたら、不思議な魔力を使って、その人だけを助けて、その魔力を使った為に、後で僕だけが命を落とす夢を見たかったです。



天海 隆一

今回のテーマが、『変わった夢の話』ということなので、私の『変わった夢の話』をしたいと思います。熱波来襲で日本の人口が約半分になり動植物も生きられない世界になるという大変恐ろしい夢を観ました。でもこれは他人事では済まされません。現にヨーロッパでは四〇℃を超える暑さで倒れる人が続出したというニュースが最近（七月二十五日現在）流れたばかりなので我が日本にもいつ襲ってくるか・・・のんきにしておられませんか。事実観光地で有名なベニスでは、南極の氷が溶けて水位が上がって雨が降ると街が水没してしまうぐらいの被害になるらしいです。ですから今自分に出来ることは今の内に・・・。たとえ些細な事でもちりも積もれば山となるをモットーに行動していこうと思います。



三木 直人

トピックス 麻布演劇市に参加して

今年も昨年と同様、七月二十日（金）～二十二日（日）までの三日間、麻布区民センター地下一階で、麻布演劇市が行われました。この催し物「演劇市」は、毎年クロスロード・アクターズクラブという劇団の方々が、港区民の私達に無料で観劇させて下さっているもので、私共福祉売店は、毎年、演劇をしている最中や、また、その演劇と演劇の合間合間で、出展販売をさせて頂きました。ここでは、私達が普段港区役所の一階で福祉売店「はなみずき」をやっているのと同じ商品の販売をやらせて頂きました。場所も変われば雰囲気もまた変わるとい感じで、とても清々しい新鮮な感じで沢山のお客様とふれあうことが出来ました。

三日間の売上は次の通りです。
まず、演劇市初日の売上は、合計で（二万円）で二十一日は、（三万三千四百五十円）、そして最終日は、（三万八千七百九十円）を売り上げることが出来ました。
皆様お疲れ様でした。

天海 隆一



寄付のお礼

（7月4日～9月8日）

物品を下された方 …… 山崎真理子様 岡崎紙工様

ご寄付を下された方 …… ゆうききみご事務所様 株式会社iNet様 山崎なおふみ事務所様

賛助会にご賛同下された方 …… 白鞘隆博様 田中紀義様

誠にありがとうございました

スケジュール

七月二十一日（土） …… 港養護学校夏祭り
八月四日（土） …… 暑気払い
八月九日（木）～十九日（日） …… 夏休み
八月二十六日（日） …… 高浜祭り
八月二十七日（月） …… 振替休日
九月一日（土）～二日（日） …… 熱川一泊旅行
九月三日（月） …… 振替休日
十月六日（土）～七日（日） …… みなと区民まつり
十月八日（月）～九日（火） …… 振替休日
十一月四日（日） …… ヒューマンプラザまつり
十一月五日（月） …… 振替休日

特定非営利活動法人「風の子会」 賛助会任意加入のお願い(再度)

日頃風の子会の活動にご理解とご支援を頂き、ありがとうございます。おかげさまで風の子会は、「一人ぼっちの障害者をなくそう」のスローガンのもと、活動を続けることができいております。皆様には心より感謝申し上げます。

さて、風の子会はこれまで芝実習所と高浜実習所の2作業所体制で活動を続けて参りましたが、本年度から芝実習所を閉鎖することになりました。これは芝実習所の家賃と駐車場代支出の経済的負担が大きく、来年度から移行を予定している自立支援法に基づく運営に対する収入減に耐えることができないと予想されるため、やむを得ず決定したものです。芝では近隣の方々にも親しんで頂き、毎日出店しているバザー品販売も定着しておりましたので、大変残念ですが、今後の安定した運営を確保するには致し方ないものと判断致しました。幸い、現在の高浜実習所のとりの場所を新たに港区からお借りできることになり、2実習所での活動という形は保持することができるようになりました。新しい実習所は「港南実習所」と名付けました。今後一同変わらずに、元気に活動を続けて参ります。

ご承知の方もおいでかと思いますが、風の子会には賛助会という制度があります。これは、ご加入頂いた方から賛助会費を頂き、主に資金面でのご支援をお願いするもので、昭和61年（1986年）より設けられているものです。本来は、車椅子用車両購入や整備、新しい事業などのために資金を積み立てることを目的に設けられたものですが、現状では上記のように財政が逼迫しておりますので、賛助会費は通常の運営費用に組み込ませて頂いております。

すでに多くのご協力を頂いている皆様には重ねてのお願いで恐縮ですが、是非、賛助会の趣旨をご理解の上、新たにご加入下さいませようお願い申し上げます。また現在風の子会の一般会員になっておられる方も、賛助会にもご加入頂けると幸いです。

賛助会会員の方には、風の子会の機関誌「風の子便り」をお送りし、会の活動をご報告いたします。ご加入頂けます方は、同封の振込用紙をご利用頂くか、下記口座へのお振込をお願い申し上げます。

賛助会費： 年間一口3,000円以上お願いできれば幸いです。

郵便振込先： 「風の子会」 口座番号 00150-2-170884

銀行ご利用の方は、下記口座へお願いします。

銀行名： 三井住友銀行 三田通り支店（店番号623）

口座名： 特定非営利活動法人 風の子会賛助会

口座番号： 普通 6864494

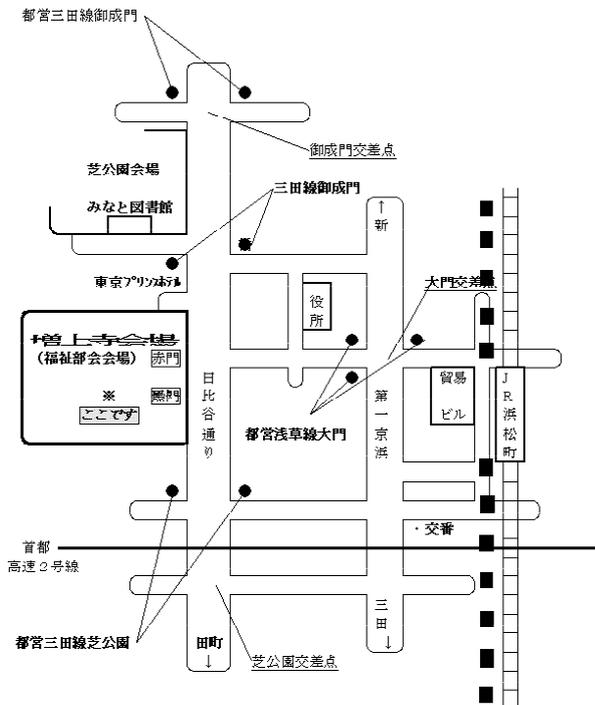
賛助会についてのお問い合わせは担当職員 矢代奈津三（03-3474-9674）へお願いいたします。

平成19年9月

特定非営利活動法人 風の子会
会長 花田 政國

お知らせコーナー～

みなと区民まつりのお知らせ



今年もみなと区民まつりの季節がやって来ました！

風の子会は例年通り、増上寺正門の左隣、黒門の中にある福祉部会会場にて参加をいたします。

自主製品や仕入商品、来年のカレンダー、バザー一品など、色とりどりに揃えております。

皆様、是非遊びに来て下さい。お待ちしております。

～増上寺会場までの最寄り駅～

- ☆都営地下鉄三田線・芝公園駅下車、徒歩3分
- 〃 御成門駅下車、徒歩5分
- 〃 浅草線・大門駅下車、徒歩7分
- ☆JR山手線、京浜東北線・浜松町駅下車
徒歩12分

熱川旅行写真のご案内

風の子会一泊旅行（熱川・9月1日～2日）に参加された皆様、お疲れ様＆ありがとうございました。

旅行時の写真をなかなか参加者の皆様にお見せする機会も少ないので、今回、一つの試みとして、インターネットで閲覧出来るようにしました。特殊なリンクをクリックしないと見られないようになっています。参加者で閲覧希望の方は以下のメールアドレスにご連絡ください。

kazenokokai@gmail.com

☆お詫びと訂正☆

先月号に記載しました『2007年6月 定例総会報告』記事の一部に誤りがありましたことをお詫びします。

(誤) 芝実習所の復旧工事
費用20万円

↓
(正) 芝実習所の復旧工事
費用420万円



近年、自分の身体が堅くなつていつたり、酒に弱くなつていくのがまざまざと感じられます。ですので柔軟体操をしたり、アルコールは一日二杯にとどめたりといういろいろ対策をとっています。アルコールを摂り過ぎたら早く排出したいので利尿作用のあるコーヒー・紅茶を飲むようにしています。

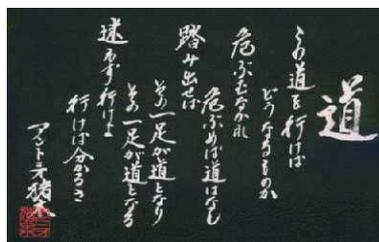
三木 直人



「アー、もうダメ。モー、いやだ！こんな生活。」と、朝、目が覚めると毎日、思う。そして夜、寝るまで、ずっと、思っている。目的がない、希望がないとは、こういうことなのだろうか。新聞を読んでいると、「道」という字を、説明している文に眼が留まった。首

とシンニョウから出来ているこの文字は、頭の中で考え、目的地点に向かって歩くという意味だという。大切なことは、自分で行動しなければ道は、出来ないということだ。私は、あきらめていた人生をもう一度、考え直そうと思っている。自分で限界を決めているのは、きつと、おかしい。

吉田 久代



演歌とか歌が好きになりました。テレビ番組おふくろとみています。日本の懐メロ好き。昔ヒットした映画も好きです。釣りバカ浜ちゃん。渥美清の寅さん。妹役さくらは賠償千恵子さん。高倉健、武田鉄矢、桃井かおり、いしだあゆみ等はまります。

松本 恵司



ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

編集者
天海 隆
太田 圭子
佐久間 聡
田中 恵司
松本 鷹子
右田 磨子
和栗 太郎

編集人：【高浜実習所】 〒108-0075
東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜302
TEL 03(3474)9674 FAX 03(3474)9213

【港南実習所】 〒108-0075
東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜301
TEL 03(5479)7155 FAX 03(5479)0180

ブログ：<http://www.kazenokokai.npo-jp.net/>

発行人：障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧6-26-21

